

見附市 智徳寺内 平澤俊隆

利行りぎようは一法いつぽうなり、あまねく自他じたを利するなり。

(正法眼蔵しょうぼうげんぞう 菩提薩埵四摂法ぼだいさつたししよくぼう)

利行りぎようといふは、貴賤きせんの衆生しゆじようにおきて、利益りやくの善巧ぜんぎよう (|| 善巧方便ぜんぎようほうべん) をめぐらすなり。

たとへば、遠近おんこんの前途ぜんとをまぼりて (遠い将来と近い将来をよく見つめて)、利他りたの方便ほうべんをいとなむ。

方便ほうべん || 衆生しゆじよう 誘導しうどうの善巧ぜんぎよう、学人接化がくにんせつけ (修行者への教化指導) の手段

(正法眼蔵 菩提薩埵四摂法)

菩提ぼだいしん心をおこすといふは、おのれいまだわたらざるさきに、一切衆生いっさいしゆじようをわたさんと発願ほつがんしいとなむなり。

おほよそ菩提ぼだいしん心は、いかがして一切衆生しゆじようをして菩提ぼだいしん心をおこさしめ、仏道ぶつどうに引導いんどうせましと、ひまなく三業さんごう (身しん・口く・意い) にいとなむなり。

(正法眼蔵 発菩提ほつぼだいしん心)